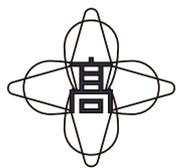




鳥取県立青谷高等学校

AOYA HIGH SCHOOL 2024

東京FM
 スクールオブロック
 学校紹介動画・CM



系列選択で一人一人に最適な学びを

鳥取県立青谷高等学校

令和6年度

学校案内

青谷高校が目指していること



ミライのジブンをつくる。

決められたルールではなく、ジブンが羅針盤。

青谷高校はそんな学校です。

青谷高校ではジブンのミライを考え、ジブンのための時間割をジブンで作って学びます。3年次では全科目のうち8割をジブンで選びます。普通科や専門科にも選択科目はありますが、これほど選ぶことはできません。

- 本校での学科の特色をよく理解し、意欲的に学習活動に取り組もうとする者
- 進路実現に向けて、興味・関心がある分野をもっと深めたい者
- 生徒会活動をはじめ、集団の中で中心となり主体的に活動しようとする者
- 地域と連携した活動に関心を持ち、地域社会に貢献したいと思っている者

そんなあなたは青谷高校で学んでみませんか？

ミライのジブンをつくるため。

校長：小川 泉

学校目標

自分らしさに誇りを持ち、社会で信頼され、社会に貢献する人材の育成

今年度重点目標

- 1.知を磨く・・・進路実現100% 生涯にわたって学び続ける力を育成します。
- 2.徳を高める・・・ルールを守り、郷土愛や社会の一員としての自覚と使命を育みます。
- 3.健康を育む well-being・・・ひとり一人が輝き、皆から愛され必要とされる存在を目指します。

青谷高校は県内でわずか3校、東部地区にはたった1校しかない全日制課程総合学科の学校です。総合学科では、学びたい科目をジブンで選んで学ぶことができます。夢や希望をふくらませ、あなたの得意をさらに伸ばすことができます。ジブンが作った時間割で、先輩達は望んだ進路を実現してきました。これからも進路実現には全力を尽くします。



教育の特徴

『ジブンが羅針盤、ミライのジブンをつくる』

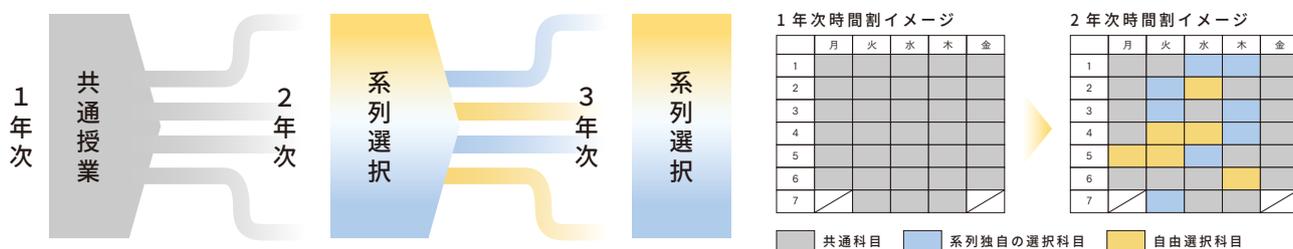


① 系列選択で最適な学び

将来の方向性を考えて、4つの系列、『文理探究系列』、『ビジネス・情報系列』、『福祉・保育・生活科学系列』、『芸術文化系列』を準備しています。

「系列」とは、多様な選択科目群を進路に結びつけてまとめたコースのようなもので、系統的な学習をすることができるようにした仕組みです。

本校では、2年次から、自らの興味・関心や進路に合わせて「系列」を選択します。将来の職業選択を視野に入れたジブンの進路への自覚に基づいた「系列」を選択し、系列毎に科目を選択することとなっています。



② 充実した探究活動

探究活動とは、生徒が探究の見方・考え方を働かせながら横断的・総合的な学習に取り組むことにより、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を育むための教育活動です。

ジブンで課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるよう、主体的・協働的に取り組みながら、新たな価値を創造するとともに、よりよい社会の実現につなげていこうとする活動です。

探究活動の時間割

	月	火	水	木	金
1					
2					
3					
4					
5					総探* (2年)
6		青谷学Ⅱ (3年)	青谷学Ⅰ (2年)	産業社会 と人間 (1年)	
7					

*総合的な探究の時間

③ ひとり一人が主人公の学び

少人数指導やTT授業でわかる授業を目指します。また、体験学習などにより生徒が互いに学び合い、自己理解や他者理解を深め、主体的に学ぶ力を育成します。

④ 地域に愛され必要とされる存在

創立以来の地域との連携・協働を基盤に、地域資源の学習や100名を超える社会人講師授業・地域ボランティアを通して、公共心や自律心を育成します。

あなたにはあなたにしかできないことがあります。

ミライのジブンをつくろう! 青谷高校で!!

探究活動



1年次「産業社会と人間」 毎週木曜日2時間連続

「産業社会と人間」は総合学科特有の科目であり、次の4つを学習内容としています。

- ▶ 自己を見つめる
- ▶ これからのジブンを考える
- ▶ 社会と仕事について知る
- ▶ 地域を知る

具体的には、コミュニケーションスキル学習、進路の選び方講演会、青谷海岸清掃、だっぴ、エゴグラム、上級学校訪問、ダイキンアレス訪問、ジオパーク学習などがあります。さまざまな活動を通して生徒自らジブンの生き方について探究していきます。

青谷海岸清掃



2年次「青谷学Ⅰ」(学校設定科目) 毎週水曜日2時間連続

「青谷学Ⅰ」は本校独自の科目で、青谷地域の自然、歴史、文化、産業を知ることからはじめて、次の4つのテーマに分かれて、現地学習も織り交ぜながら探究活動を行います。

自然科学 文学・歴史

ふるさと産業・町づくり・観光 農業・漁業

青谷地域の豊かな地域資源を知るとともに、その良さや課題に基づき、課題解決に向けてグループで話し合うことで、思考力や判断力や表現力を育てます。そして地域に貢献する姿勢と態度の土台作りを行います。

自然科学・ジオパーク講演



3年次「青谷学Ⅱ」(総合的な探究の時間) 毎週火曜日2時間連続

「青谷学Ⅱ」は、「青谷学Ⅰ」で学習したテーマをもとに、より具体的な探究テーマを設定し、仮説・情報収集・実践・結論・発表の探究学習を行います。令和5年度は次の8つのテーマに分かれて、探究活動をしています。

【自然科学】 【文学・歴史】 【ふるさと産業・町づくり・観光】 【農業・漁業】

青谷の植物 古代米 和紙の利活用 廃棄食材の利活用

青谷の鳴り砂 灯台物語2 サイクリングマップ ウニの養殖

青谷学Ⅰと同じように、現地学習や外部講師にお世話になりながら、持続可能な社会を実現するために行動する力や、社会に貢献する力を養います。

古代米







学びを深め
ミライを創造する



先輩から

3年3組 津村 柚希

大学・短大・看護専門学校などへの進学に向けて、基礎から発展まで共通教科を中心に学習します。また、大学入試などにおける総合型選抜や学校推薦型選抜に向けて、探究学習を深めます。

仲間と楽しく切磋琢磨する中で高い学力をつけるとともに、持続可能な社会に関する様々なプロジェクトを企画運営する実践的な「発展現代社会」のような人気の授業もあります。

私が文理探究を選んだ理由は、自分の将来の夢に向けて進学をしたかったからです。文理探究は基本的に五教科を中心に学びます。他の系列に比べて勉強は難しいですが、その分、分からないところは先生方がしっかり教えてくれます。だから問題が解けた時の達成感や、うれしさをすごく感じるすることができます。また、一人一人の生徒が将来の目標に向けて頑張っているの、生徒の間でも分からないところを教え合い、団結力の強い系列です。他の系列の人も勉強を教えてと頼ってくるので、相手にわかりやすいような説明を考えるのも楽しいですし、分かってもらえたときはすごくうれしいです。自分が分からない所を分からないままにしないことが大切だと実感しました。勉強も、理解ができれば楽しいということがわかり、この系列を選んで良かったと思っています。

特徴ある授業



主な進路

国公立大学、私立大学文科系、短期大学全般、専門学校看護・医療系、就職



デジタルの基礎で
ミライに備える



先輩から

3年1組 津川 智浩

大学・短大の経済・経営系学部やビジネス系専門学校への進学や就職に対応し、デジタル人材を目指す基礎をつくります。

ICT環境に恵まれ、一人一台のパソコンで基礎から実践までの情報処理を学ぶとともにプログラミング学習を導入し、簿記・マーケティング・ビジネスマナーなど多角的に将来の進路に備えます。ワープロ競技の鳥取県大会で優勝する生徒もいます。

僕はもともと好きだったパソコンを、社会に出てからもいろいろな場面で活かしたいと思い、ビジネス・情報系列を選択しました。本系列では、エクセルやワード、パワーポイントといったツールを使い、情報を正しく把握し、生かす能力を身につけられるほか、ビジネスの成り立ちや、それを取り巻く環境、電卓を用いた売上げの計算など、ビジネスを営む上で必要な知識も習得することができます。普通の授業では、先生方が基礎の段階から一つずつ教えてくださるので、実習で自分から手を動かし、理解しようとするればある程度はついて行けると思います。頑張り次第では、キーボードや電卓を入力する速度も格段に速くなるため、「ビジネス計算実務検定」や「ワープロ競技大会」で好成績を残す生徒もたくさんいます。

特徴ある授業

情報処理



ワープロ競技



簿記

主な進路

私立大学経済系、短期大学情報系、
専門学校情報・ビジネス系、就職



先輩から

3年1組 中林 琴音

保育・福祉系や生活科学系の大学・短大や専門学校への進学や就職に対応します。

保育士・介護福祉士・栄養士・食品関係・服飾系などの進路に向け、また、豊かな人生・生活を送るため、必要な専門・健康科学系知識を幅広く学びます。さらに、数多くの保育実習や調理実習、介護体験やものづくり、検定の機会があります。

福祉・保育・生活科学系列では福祉や保育の勉強をすることができます。座学だけでなく、実習も多く、目指している職業がある人はもちろん、ない人でも自分に合っていることを見つけやすい系列だと思います。ミシンで作品を作ったり、調理をしたりする授業もあります。私は調理師を目指しているのでこの系列を選択しました。「フードデザイン」、「食文化」という授業では、検定に向けての勉強と、調理実習をすることができます。青谷高校では自分に合った系列を選択して、自分の得意なことを伸ばすことができます。

特徴ある授業



保育基礎



食物検定2級



服飾手芸

主な進路

私立大学栄養系、短期大学栄養系、
短期大学幼児教育系、
専門学校保育・社会福祉系、就職

芸術文化系列



表現する技術を磨き
ミライの社会を彩る



先輩から

3年1組 倭島 悠斗

芸術・デザイン系の大学・短大や専門学校への進学や就職に対応します。東部地区・中部地区で唯一の系列です。

美術を中心に音楽・工芸・書道など芸術教科を学習します。幅広くかつ深く学ぶことで芸術を表現・鑑賞する技能や知識を習得します。外部講師「鳥の劇場」による創作演劇の授業は人気の授業です。

青谷高校では2年次生から系列に分かれて自分の好きな科目を選ぶことができます。私はものを作ることが好きだったので、芸術文化系列を選びました。芸術文化系列では、書道や工芸をすることができます。特に、書道の時間では、字を書くことだけではなく、篆刻といって判子を作る授業があり、とても楽しいです。他にもビジュアルデザインの授業では、自分の理想の部屋を一から考えてイメージし、絵に描いたりしました。それぞれの授業で、様々な技術が身につくので、将来、芸術系に進みたい方や、物作り関係などに就職したい方におすすめです。青谷高校だからこそできる授業もあるので、自分の個性や感覚で楽しく学校生活を送ることができます。

特徴ある授業



地域・環境芸術



書道表現



工芸 I

主な進路

私立大学芸術・デザイン系、短期大学デザイン系、専門学校芸術・デザイン系、就職

系列独自の選択科目

文理探究系列

ビジネス・
情報系列

福祉・保育・
生活科学系列

芸術文化系列

【2年次】

化学基礎 または 生物基礎 または 地学基礎

文学国語
数学B
論理・表現Ⅱ
数学Ⅱ
弥生文化探究Ⅰ

情報処理
実践数学A
ビジネス基礎

フードデザイン
保育基礎
実践数学A
生活と福祉
スポーツⅣ

立体表現
音楽表現
美術表現
書道表現
総合芸術基礎
実践数学A
工芸書作
ビジュアルデザイン

【3年次】

英語コミュニケーションⅢ または 実践英語・国語表現

日本史探究
化学
生物基礎探究
物理
生物
総合英語Ⅰ
数学総合探究
発展数学Ⅰ・A
文学国語
論理・表現Ⅲ
弥生文化探究Ⅱ
数学Ⅱ

発展数学Ⅰ・A
実践数学C
簿記
ビジネス文書活用
総合実践
プレゼンテーション
ネットワーク活用
情報処理活用
マーケティング
課題研究

発展数学Ⅰ・A
実践数学C
生活と福祉
服飾手芸
消費生活
保育基礎
住生活デザイン

発展数学Ⅰ・A
実践数学C
情報デザイン
地域・環境芸術
工芸Ⅰ
楽器演奏
工芸書作
立体表現
音楽表現
美術表現
書道表現

自由選択科目

【2年次】

英語コミュニケーションⅡ
教養英語
自然科学史
フードデザイン

生物活用
数学実用図形
物理基礎
生物基礎

ディベート・ディスカッションⅠ
ビジネス文書
草花
スポーツⅤ

【3年次】

エッセイライティングⅠ
ソルフェージュ
生活文化
造園植栽

時事問題
地球環境
ビジネス文書
フードデザイン

まんが表現
化学基礎探究
地学基礎探究
スポーツⅥ

フラワーデザイン
保育音楽
考古学入門
保育基礎

※具体的な選択方法は、1年次の秋に説明します。
※総合学科として、普通科目の他に農業、商業、家庭、情報などの専門科目を多く用意しています。

特色ある授業を紹介



2年次選択科目『プログラミング教育(情報処理)』

2年次の「情報処理」では、コンピューターの仕組みをはじめ、ワープロ、表計算などのソフトウェアの活用やプログラミングの学習を行っています。プログラミングを学ぶにあたっては、問題解決のための手段としてアルゴリズムを理解した後、(株)アクシスと鳥取大学の共同開発教材を活用し、外部講師と協力しながら楽しく学習できるカリキュラムを設定しています。

3年次選択科目『フラワーデザイン』

フラワーデザインの専門家を講師に招いた実習を年に4回おこないます。草花の種類や特性、園芸デザインについて学び、それらを活用したフラワーデザイン・草花装飾の基本的な知識や技術を習得する農業の科目です。フラワーデザインの学習内容を生かした空間づくりにより、生活の質の向上を目指しています。



3年次選択科目『スポーツV』

自然との関わりの深い野外活動の専門的な理解と高度な技能習得をめざし、主体的・合理的・計画的な実践を通して、自己課題を解決する力を育てています。自然に恵まれた学校周辺の地形を利用しながら、山菜調べ、サーフィン、サイクリング、フィッシング等に取り組んでいます。



3年次選択科目『弥生文化探究』

弥生時代の遺跡として全国的にも有名な青谷上寺地遺跡と妻木晩田遺跡の2つの遺跡を生きた教材として、考古学の研究成果から弥生時代の生活や文化を学習する授業です。体験実習も数多く予定しており、古代米の栽培や田植え、稲刈り、発掘調査体験、土器作りや弥生食の復元などを予定しています。地元の遺産を活かした青谷高校でしか体験、学習できない科目の1つです。



部活動

運動部

- ・バレーボール部
- ・卓球部
- ・バスケットボール部
- ・陸上競技部
- ・弓道部
- ・バドミントン部



女子バレーボール部



男子バレーボール部



バスケットボール部



バドミントン部



弓道部



書道部



文化部

- ・美術部
- ・吹奏楽部
- ・書道部
- ・部落解放研究部
- ・茶華道部



吹奏楽部

青谷がみじちフェスタ



ビジネスライセンス同好会

同好会

- ・ビジネスライセンス
- ・ESS
- ・青谷探究



生徒会執行部

イベントスケジュール

10月

4月

入学式



春季遠足



強歩大会



修学旅行



体育祭



5月

海岸清掃

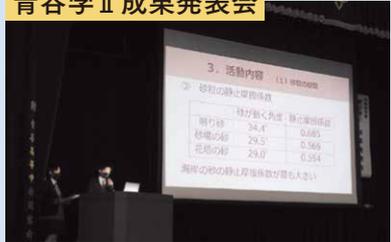


12月

スポーツ大会



青谷学Ⅱ 成果発表会



7月

青高祭



中学生体験入学



1月

国際交流



9月

だっぴ

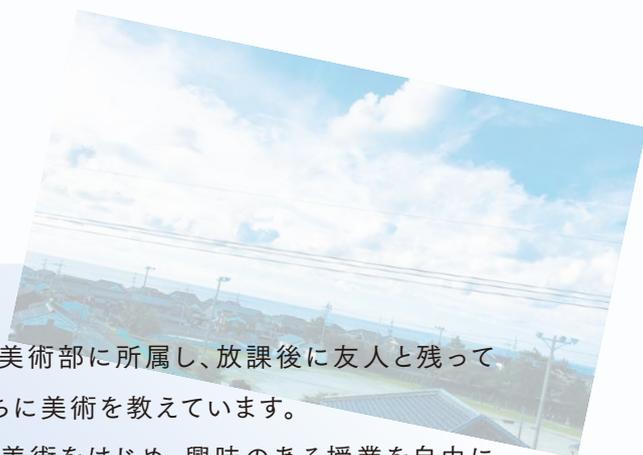


3月

卒業式



先輩からのことば



高校時代で一番に思い浮かぶのは、美術室です。美術部に所属し、放課後に友人と残って過ごした場所です。現在は、そこで講師として生徒たちに美術を教えています。

中学の頃から将来は美術の仕事に就きたいと考え、美術をはじめ、興味のある授業を自由に選択できる総合学科に魅力を感じ、青谷高校に入学しました。青谷高校は美術の科目がたくさんあるので、絵が好き、専門的な美術の学校に進学したいという人には、充実した学校生活を送れると思います。

高1の夏に見た「情熱大陸」というテレビ番組で、村上隆というアーティストの存在を知り、憧れ、彼の出身大学である東京芸大を目指すことにしました。高3の冬に通った東京の予備校で、周りとの表現のレベルの違いを思い知りました。青谷高校を卒業後、都内の予備校で受験の準備をし、1年後に念願の大学に合格しました。現在は地元に戻り、絵画教室を開き、アトリエで作品を制作しています。

今は、さまざまな形で力をつけ、発信できる時代です。専門の学校への進学に限らず、どこにいても、他の職業に就いていても、美術のいろいろな楽しみ方があるということ、子どもたちに伝えていきたいです。

山根 貴裕さん（平成16年度〔2005年3月〕卒業生）

私が青谷高校を選んだ理由は、保育士になるための系列があったからです。入学してからは、保育士になるため、授業に積極的に参加していました。きっちりした勉強ばかりではなく、体育祭や文化祭、フラワーデザインなど楽しい時間や授業もあって、充実した高校生活を送っていたと思います。進路や進路先について悩んだときには、先生方が一緒に考えて、悩んで、寄り添ってくださり心強かったことを覚えています。1年の終わり頃、系列を選ぶのですが、進路に強い文理探究系列か、保育士や介護士になるための知識を学べる福祉・保育・生活科学系列のどちらにしようか悩みました。その時、友達だけでなく、先生も一緒に真剣に考えてくださり、進路に必要な基礎的な知識を学べる文理探究系列を勧めてくださいました。そのおかげで、知識を身につけることができ、鳥取短期大学に入学できました。今では保育士の資格を取得し、とても楽しい毎日を過ごしています。みんなで一緒に考える学校、青谷高校と一緒に学んでみませんか？

高見 あおいさん（令和2年度〔2021年3月〕卒業生）



保護者からの声

卒業生保護者より

青谷高校での3年間を振り返って・・・

私の子供は小学校・中学校、学校にいけない日が多くどの高校にするか悩みました。

親としては本当に3年間通学できるのかという不安でいっぱいでしたが、本人は青谷高校を望み進学することができました。

入学後、先生方は生徒に対してしっかり向き合っていていてを実感しました。高校1年生、2年生、3年生と山あり谷ありの3年間でしたが、一人一人の特性に合わせた対応をしていただき、その真剣さや温かさが子供にも伝わり学校に通うことができ、本当に先生方に感謝しています。

そして、今春無事高校を卒業し、自分の夢に向かって現在専門学校に通っております。

青谷高校は一人一人の生徒をととても大事にしてくださり、そして青谷の地域に根ざした授業も取り入れられてすごく特徴のある高校でした。

この3年間で大きく成長できたのも青谷高校に通えたからだ実感しています。

今後もさらに素晴らしい青谷高校になっていた

だくことを期待しています。

「青谷灯台物語」

鳥取市青谷地区振興プロジェクト実行委員会が主となり、日本財団 海と日本PROJECT、日本海テレビ等々の協力の中で、青谷高校「青谷学Ⅱ」文学・歴史班の6名の生徒も参加することによって、完成した冊子です。

青谷町の「長尾鼻灯台」のことはもちろん、弥生文化や観光スポット、青谷町内のグルメなども載っています。

主人公の灯子(表紙の女の子)の服は青谷高校の制服を参考に描かれています。

「青谷灯台物語」ダウンロード版は、鳥取県公式サイトや、鳥取市観光サイトで公開されていますので、ぜひご覧ください。



特色入試

【募集人員】

22名

【検査内容】

- ・面接
- ・学力検査 3教科
(国語、社会、数学、理科、英語の中から希望3教科で受検、
高得点2教科が選抜対象)

【出願期間】

1月24日(水)～25日(木) 正午

【実施期日】

2月1日(木)

【合格発表】

2月8日(木)

一般入試

【募集人員】

76名(特色入試合格者を含む)

【検査内容】

- ・面接
- ・学力検査 5教科
(国語、社会、数学、理科、英語)

【出願期間】

2月15日(木)～19日(月) 正午

【実施期日】

- 3月5日(火) 学力検査
- 3月6日(水) 面接検査

【合格発表】

3月14日(木)



県外生の方へ



県外生の募集は、特色入試が3名程度、一般入試には制限がありません。(現住所から通学できない県外生は、入学までに住所を県内に移す必要があります)下宿・寮についての詳細は、直接、本校にお問合せください。なお、鳥取県では、県外生に向けてふるさとファミリー制度を設けています。詳しくはこちらへ→



ACCESS

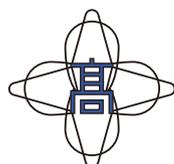
JR青谷駅まで(朝の通学列車)

- JR岩美駅から約1時間20分
- JR鳥取駅から約30分
- JR郡家駅から約48分
- JR倉吉駅から約32分

JR青谷駅から青谷高校まで

- 徒歩15分

協力:井上写真館(鳥取市青谷町)
TEL&FAX:0857-85-0563



鳥取県立

青谷高等学校

〒689-0595 鳥取県鳥取市青谷町青谷 2912
tel.0857-85-0511 fax.0857-85-0512 E-mail.aoya-h@mailk.torikyo.ed.jp



青谷高校



AOYA_HIGHSCHOOL